

単元名：ふしぎ発見海田町！

～海田町の「よさ」を伝えよう～

男子16名 女子19名 計35名

指導者 藤原 優

単元について

○ 児童の実態

本学級の児童は、2年の生活科で、校区探検の学習を通し、校区にはいろいろなものがあり、自分がこれまで気付かなかった場所などについて知る喜びを感じている。また、ユキ園や図書館へは、何度も訪れ、気になることを、インタビューすることで明らかにすることができた。しかし、自分の住んでいる町に、あまり愛着や親しみをもっていない。

事前に行ったアンケートでは、解決しようとする課題について「なぜだろう」「やってみたい」と思い、「たぶんこうではないか」「こうすればできるのではないか」と予想しているという項目で肯定的に評価をした児童の割合が高い。しかし、23%の児童は評価が低く、課題解決への意欲や、学習の見通しをもつことについては個人差が見られる。自分たちで課題を解決した経験は少ないが、生活の中で気になることがあると、人に聞いたり、インターネットで調べたりする児童もいる。また、収集した情報を比較したり、分類したり、関係を見付けたりしながら整理分析を行う経験がまだ少ない。課題解決に向けて情報収集から整理分析、まとめ・表現までの探究の過程を身に付けていく必要がある。

○ 単元観

第3学年は総合的な学習の時間で、自分たちの住む町である海田町をテーマに学習に取り組んでいる。本単元は、海田町の人、物、場所を題材として取り上げ、たくさんの人々に校区の魅力を紹介するという学習課題を設定したものである。

1学期に校区探検を通して、自分たちの身近に古墳や石碑、古くからある神社などの史跡や火ともしまつりのような伝統的行事があることを確認する。さらに、「西国街道・海田市ガイドの会」のガイドツアーを経験することで、校区にはたくさんの「よさ」(魅力)があることを実感させたい。しかし、これらの史跡や施設について家の方への聞き取りを行ったところ、「知っている」と答えていても名前や場所を知っているだけで、学習前の自分たちと同様に多くの人が由来や出来事を詳しく知らないという実態であることが分かった。より多くの人に「よさ」を伝えるために相手意識や目的意識を明確にして学習に取り組むことで、主体的に表現する力が身に付くと考えられる。

この学習では、校区の魅力を調べるために見学やインタビューなどの活動を行い、必要な情報を収集する力を育成する。また、収集した情報を整理し、関連付けながら、なぜ「よさ」として紹介したい理由や根拠を明らかにしながら学習していくことで整理・分析の方法も身に付けることができる。

プレゼンテーションを成功させようと一人一人が取り組むことで、互いに協力し合い生かし合う態度を養い、海田町ならではのよさや特色に気づき、地域への愛着をさらに深めていくことができると考えられる。

○ 指導観

課題の設定では、自分たちが知っている海田町の「人・物・場所」について考えて交流し、保護者の方へインタビューを行う中で、自分たちだけでなく、保護者の方も知らない海田町があることに気づき、それらを調べると、そこには歴史や人々の思いがたくさんあることに気付く。それを校区の「よさ」とし、「よさ」をたくさんの人々に伝えるために「プレゼンテーション」を行うという学習課題へつなげる。

課題を基に情報を収集する過程では、校区探検に行くことで、校区に在るものについて振り返る。また、ガイドの会の方々に海田町を案内してもらうことで、自分達の気付かなかった海田町の魅力を見付けさせたい。そして、調査内容や調査方法を事前に考えて見通しをもって情報を集めさせる。インタビューをしたり、撮った写真を活用したり、資料を読んだりして必要な情報を収集する力を身に付けさせたい。また、ガイドの方の姿から、効果的なガイドの方法についても習得させたい。

情報を整理・分析する過程では、集めた情報から「伝えたいよさ」を精選し、その情報を選んだ理由や根拠を、付箋を使って整理しながら「伝えたいよさ」について、まとめていく。

振り返りの段階では、活動を通して地域への愛着が深まったことに気付かせたい。また、この学習を通して、情報を収集する力や整理・分析する力が身に付いたことを自覚させ、自分の成長に気づき、2学期への学習の意欲付けとしたい。

単元の目標及び内容について

- ・町内でも、古墳や古くからある神社や寺、石碑などの史跡や伝統的行事が残っている地域であることや「西国街道・海田市ガイドの会」の活動内容やガイドの方の思いに気づき、伝えたいことを相手に分かりやすく紹介するためには、プレゼンテーションを行う方法を習得することができる。

【知識及び技能】

- ・「西国街道・海田市ガイドの会」のガイドツアーの説明を聞いたり、史跡を見学したりする中で、自分たちがプレゼンテーションを開くために必要な情報を収集し、収集した情報を比較したり、分類したり、関連付けたりなどしながら整理していく中で、追究したい課題を見付けることができる。

【思考力、判断力、表現力等】

- ・地域の史跡や「西国街道・海田町ガイドの会」の方と進んで関わる中で、グループの友達と協力して、プレゼンテーションを行うために活動し、校区の魅力や人々の努力など新たな見方を獲得したり、自分の成長に気付いたりして、現在及び将来の自己の成長や地域を大切にしていきたいという気持ちにつなげることができる。

【学びに向かう力、人間性等】

単元の評価規準

知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
① 町内でも古墳や古くからある神社や寺、石碑などの史跡や伝統的行事が、残っている地域であることに気付いている。 ② 「西国街道・海田市ガイドの会」の活動内容やガイドの方の思いに気付いている。	① 「西国街道・海田市ガイドの会」のガイドツアーの説明を聞いたり、史跡を見学したりする中で、自分たちがプレゼンテーションを開くために必要な情報を収集している。 ② 収集した情報を比較したり、分類したり、関連付けたりしながら整理していく中で、追究したい課題を見付けている。	① 地域の史跡や「西国街道・海田町ガイドの会」の方と進んで関わる中で、グループの友達と協力して、プレゼンテーションを行うために活動し続けている。 ② 校区の魅力や人々の努力など新たな見方を獲得したり、自分の成長に気付いたりして、現在及び将来の自己の成長につなげている。 ③ 自分も地域を大切にしていきたいという思いをもっている。

単元で育成したい資質・能力

	B
【知識・技能】	・プレゼンテーションに必要な情報を進んで収集したり準備をしたりしようとしている。
【思考力】 【表現力】	・プレゼンテーションに向けて収集した情報を、分類し相互に関連付けながら整理し、理由や根拠を明らかにして内容を構成し、校区の「よさ」を考えている。
【主体性】 【自己理解】	・「西国街道・海田町ガイドの会」の方と進んで関わり、地域のことを進んで学ぼうとしている。 ・活動を通して、地域への愛着をより深めながら、校区の魅力を伝えられる喜びを感じ、自分の成長に気付いている。

指導と評価の計画

全 20 時間

次	時	学習内容	評 価			育成したい 資質・能力	
			知	思	主		
		社会 「わたしのまち みんなのまち」 (5月～6月) ○校区内にある、様々な歴史的建造物や公共施設に興味をもつ。					
一	1	課題の設定(3) ○今の自分達知っている、海田町の「人、物、場所」について交流する。 ・今の自分達知っている海田町の情報を「人、物、場所」に分けて書き出す。			○	・海田町の「人、物、場所」について、意欲的に考えている。 【主①】	発言 ワークシート 主体性

次	時	学習内容	評 価					育成したい 資質・能力
			知	思	主	評価規準	評価方法	
一	2	○海田町のよさについて調べてみようとする意欲をもつ。 ・保護者が知らない海田町の「人、物、場所」を基に、「なんであるのかな」「どうしてかな」という疑問を基に、自分たちで調べたり、ガイドツアーの方々に教えてもらったりして、「よさ」を保護者に伝えるために「ふしぎ発見！海田町」を行うという学習課題を設定する。 【本時】			○	・校区に残るすばらしい場所や建物の歴史や人々の思い（「よさ」）に気づき、それらを多くの人々に知ってもらうために「ふしぎ発見！海田町」を開くという学習課題を設定している。 【主①】	発言 ワークシート	主体性
	3	○学習の見通しを立てる。 ・学習計画を立て、単元で付けたい力について考える。			○	・ゴールの見通しをもち、課題解決に向けて活動計画や調査方法を設定している。 【主①】	発言 ワークシート	主体性
二	4 5 7	情報の収集（12） ○校区調査に行く。④ ・校区を探検することで校区に何があるかを振り返る。 ・校区探検を通して、気になる「人、物、場所」を見付ける。	「よさ」さがし		○	・町内でも古墳や古くからある神社や寺、石碑などの史跡や伝統的行事が、残っている地域であることに気付いている。 【知・技①】	行動観察 ワークシート	知・技
	8 11	○ガイドツアーに行き、話を聞く。④ ・ガイドの会の方と活動を共にして、海田町の「人、物、場所」の魅力を見付ける。 ・ガイドの方と活動を共にすることで、人への説明の仕方などを学ぶ。		○	・「西国街道・海田市ガイドの会」の活動内容やガイドの方の思いに気付いている。 【知・技②】	行動観察 ワークシート	知・技	
	12 13	○自分が紹介したい「人、物、場所」を決める。② ・ガイドツアーで得た情報を基に自分が紹介したい「人、物、場所」を決める。 ・選んだ理由を考える。		○	・自分が紹介したい「人、物、場所」を決め、その理由を考えることができる。 【思②】	発言 ワークシート	思考力	
		国語（6月） 「引用するとき」 ○本などから調べたことを書き留め、引用して文章を書く。						
二	14 15	○自分たちが紹介したい「よさ」について調べる。② ・ガイドの会の方から聞き取りをしたり、資料を読んだりして「よさ」についての情報を集める。 ・情報を「よさカード」に集めていく。			○	・校区を紹介するプレゼンテーションを開くために必要な情報を収集している。 【思①】	行動観察 ワークシート	思考力

次	時	学習内容	評 価			育成したい 資質・能力	
			知	思	主		
二	16 19	整理・分析（４） ○「ふしぎ発見！海田町～海田町の「よさ」を伝えよう～」のために集めた情報を整理する。 ・集めた情報を、付箋を使ってまとめて、分類ごとに整理する。 ・情報を「人、物、場所」で整理し、紹介する「よさ」を決める。		○		・収集した情報を関連付けながら「人、物、場所」に分類し、紹介するよさを決めている。 【思②】	行動観察 ワークシート 思考力
三	20	振り返り（１） 学びのモニタリング ○自らの学びや学び方を振り返る。 ・単元の初めに立てた「ゴールの見通し」の視点で、ワークシートや取組を基に自らの学びや成果を振り返る。		○		・活動を通して校区の魅力や人々の努力など新たな見方を獲得したり、自分の成長に気付いたりして、現在及び将来の自己の成長につなげている。 【主②】	発言 ワークシート 自己理解

本時の学習

（１）本時の目標

- 校区に残るすばらしい場所や建物の歴史や人々の思い（「よさ」）に気付き、それらを多くの人々に知ってもらうために「ふしぎ発見！海田町」を開くという学習課題を設定することができる。

（２）本時の評価規準

- 校区に残るすばらしい場所や建物の歴史や人々の思い（「よさ」）に気付き、それらを多くの人々に知ってもらうために「ふしぎ発見！海田町」を開くという学習課題を設定している。

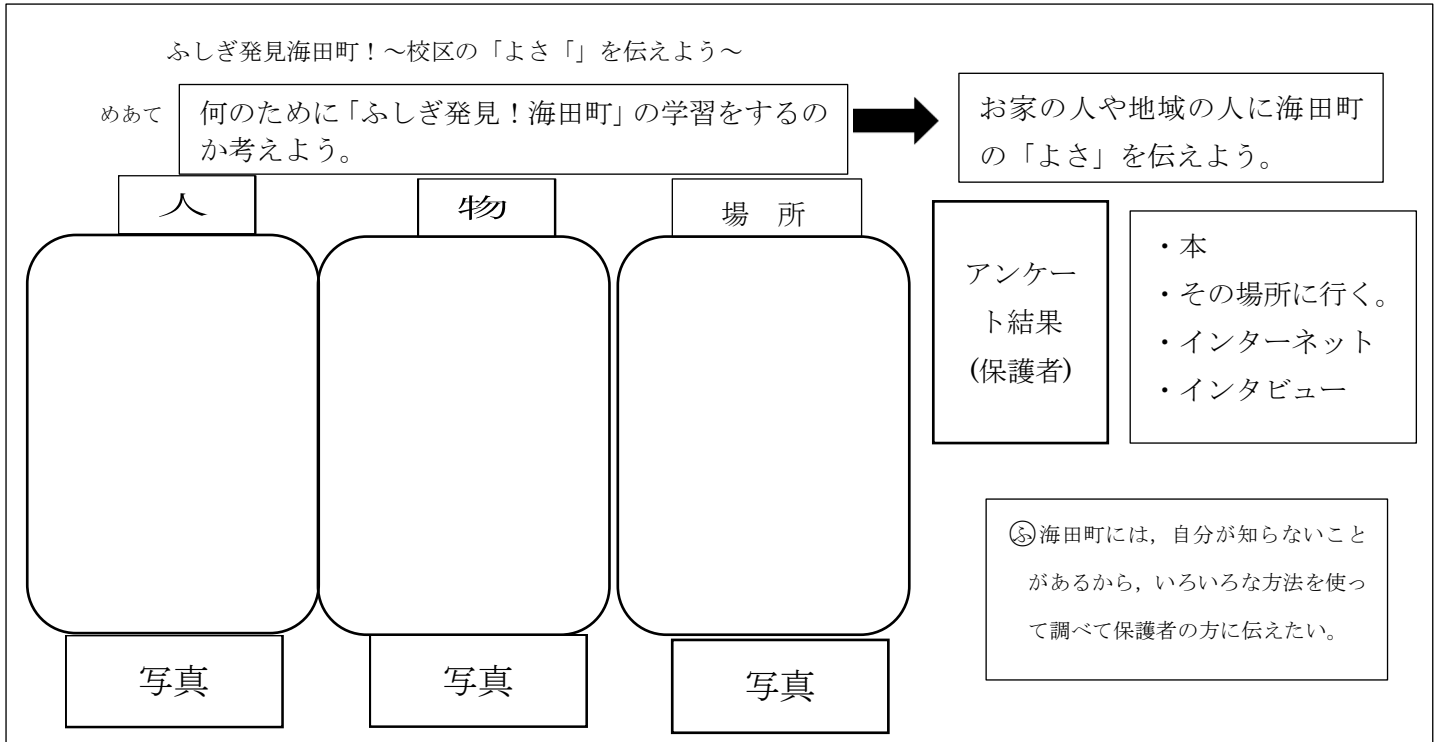
【主体的に取り組む態度（主体性、自己理解）】

（３）本時の学習展開（２時間目／全 20 時間）

学習活動 ○主な発問 ・予想される児童の反応 □思考の場の工夫	◇指導上の留意事項 ★めざす児童の姿 ◆「努力を要する」状況と判断した児童への指導の手立て	評価規準〔観点〕 （評価方法） ◎本時で付けたい力
1 海田町の知っている「人、物、場所」を発表する。 ○海田町の知っている「人、物、場所」には、何がありますか。 ・織田幹雄 ・ふるさと館 ・ひまわり煎餅 本時のゴールの見通し	◇ワークシートを見ながら、発表する。 ◆「人、物、場所」を視覚的に掲示する。 ◇出てきたものを想起させるために、写真を掲示する。	
B: 海田町について、進んで興味をもち、自分たちが知らないことがまだあることに気付き、進んで調べてみたいという意欲をもつことができる。		

<p>学習活動</p> <p>○主な発問</p> <p>・予想される児童の反応</p> <p>□思考の場の工夫</p>	<p>◇指導上の留意事項</p> <p>★めざす児童の姿</p> <p>◆「努力を要する」状況と判断した児童への指導の手立て</p>	<p>評価規準〔観点〕</p> <p>(評価方法)</p> <p>◎本時で付けたい力</p>
<p>2 学習課題を設定する。</p> <p>めあて _____</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>何のために、「ふしぎ発見！海田町」の学習をするのか考えよう。</p> </div> <p>3 海田町の「よさ」について考え、校区探検をする目的や理由を考える。</p> <p>○織田幹雄って何をした人ですか。</p> <p>・金メダル取った人。</p> <p>○ふるさと館には、何がありますか。</p> <p>・くすのきがある。</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>□思考の場の工夫 関連付ける</p> <p>事実と思いを関連付け、学習の目的や理由を考える。</p> </div> <p>4 何のために学習するのかを考える。</p> <p>○「何のために」これから、「ふしぎ発見！海田町」について、学習していきますか。</p> <p>3 調べ方を考える。</p> <p>○どんな調べ方がありますか。</p> <p>・インターネットで調べる。</p> <p>4 本時の学習の振り返りをする。</p>	<p>◇出てきた「人、物、場所」について、児童の経験から思い出させながら、「なぜ」「どうして」などと切り返し発問をし、まだたくさん知らないことがあるということに気付かせ、調べたいという意欲を高める。</p> <p>◇保護者のアンケート結果を掲示し、保護者が知らないものもあり、それらについて調べて、家の人に伝えたいという意欲をもたせる。</p> <p>◇目的を持って、これから学習していくために、アンケートの結果と結び付けながら、全体で考えさせる。</p> <p>◇調べ方を問うことで、他教科との関連をもたせる。</p> <p>◇次時は、学習計画を立てることを伝える。</p>	<p>◎校区に残るすばらしい場所や建物の歴史や人々の思いや「よさ」に気付き、それらを多くの人々に知ってもらうために「ふしぎ発見！海田町」を開くという学習課題を設定している。</p> <p>〔主体的に学習に取り組む態度②〕</p> <p>(発言・ワークシート)</p>
<p>★めざす児童の姿</p> <p>海田町には、自分たちが知らないことがたくさんあるので、人に聞いたりそこに行ったり、調べたりして保護者の方に伝えたい。</p>		

(4) 板書計画



学びのモタリング
ふしぎ発見！海田町！校区の「よさ」を伝えよう！

三年 組 ()

知識・技能・・・**チャレンジする力**

プレゼンテーションにひつようなことを、すすんであつめたり、じゅんびをしたりできたか。

思考力・表現力・・・**深く考える力**

プレゼンテーションに向けてあつめたことから、理由を明らかにして、相手をいしきしながら内ようを考え、しようかいしたい「よさ」を決めることができたか。

主体的に取り組む姿・・・**自分のよさや成長に気づく力**

活動を通して、人々の願いや思いにふれたり、地いきのことを進んで学んだり、人とかかわることのよさや自分のよさに気づいたりすることができたか。

学習の中で自分が成長したこと・これから生かしていきたいこと